



黒穴



など...

ユニバースかマルチバースか？

宇宙は「一点」の爆発、拡散により誕生したとされています。
これは概ね正しいと思われませんが、その「一点」の前には
「廣大無辺」があったかもしれません。

つまり、宇宙は凝縮と拡大を繰り返すエネルギーかもしれないということです。

「繰り返す」と、いっても、エネルギーは変化そのものですから、
同じ状態を再現することはありません。

現在、観測によれば、宇宙は拡大していますが、今度、縮む時には、
過去の歴史を逆にリプレイするようなことはないでしょう。

ひょっとすると、立体の3次元ではなく、平面的な2次元の形で縮小
していくかもしれません。

現在の宇宙は広がり続けていると言っても、まだまだシワだらけで、
そのシワの陰に、我々からは観測不可能な無数の世界（宇宙）が存在
しているでしょう。

また、ブラックホールが収縮を続け、その入り口を閉じてしまうと、この宇宙
から姿を消し、「別」宇宙へと移行することもあるでしょう。

目下、拡大途中の宇宙には、シワに隠れた宇宙、ブラックホールに
閉じ込められた宇宙と、様々な宇宙が存在する「マルチバース（多元宇宙）」
状態を呈していますが、「一点」からの変化を続ける宇宙は、ひたすら
拡大を目指し、ブラックホールをこじ開け、宇宙の全てのシワを延ばし、
終には、ひとつの大宇宙、ユニバースとなるでしょう。
その直後か、直前に収縮を始めることとなりますが。

空間が広がるパワーが、「空間のエネルギー」、「ダークエネルギー」です。
物質も空間というエネルギーに化し、宇宙が、その中に存在物が一切ない、
純粋な「場」のみになった、あるいは、そうなる寸前に、エネルギーは縮小の
パワーとなって、あらゆる物質を生み出しつつ、「一点」を目指します。

「前ページ」に記した「ダークエネルギー」のついでに、
「ダークマター」について少し・・・。

銀河系の回転速度から計算すると、銀河の星々は
遠心力により、バラバラにまき散らされるはずなのだとか。

そうならない為には、かなりの質量の物質があるはず。
この物質を「暗黒物質」「ダークマター」と、呼ばれています。

おそらく、「物」をいくら探してもみつからないでしょう。
銀河の中心は、空間自身の歪みなのですから。
空間が、すなわち、「場」が自らを物質に姿を変えて星々を
生み出しているのが銀河なのです。